



美瑛町立美瑛中学校
学校だより
令和6年2月号

ダイバーシティ(多様性)教育

校長 金山 達也

CM でこんなフレーズを耳にしました「♪しなきゃなんてないさ、しなきゃなんてうそさ・・・」最初は、童謡「おばけなんてないさ」の替え歌かぁというだけの認識でしたが、よくよく聞くと深い意味を感じました。見方によっては、無責任という受け止め方をしている方もいらっしゃるようですが、その歌は「♪あらゆる人がらしく生きていいのさ」と続きます。多様性を認め、全ての人々が安心して暮らせる未来をともに考えましょうというメッセージを感じました。ここからは少し専門的なお話になります。

これまでの日本型教育（教師が生徒の状況を総合的に把握して、知・徳・体を一体で育む学校教育）の成果と課題は以下のとおり報告されています。（R3.1.26 中央教育審議会）

成果:①国際的にトップクラスの学力、②学力の地域差の縮小、③規範意識・道徳心の高さ

課題:①子どもたちの多様化、②学習意欲の低下、③情報化への対応の遅れ、④少子化・人口減少の影響、⑤教師の長時間労働、⑥感染症への対応

成果の①については、2022年に実施された国際的な試験（PISA2022）において、読解力・数学分野・科学分野において、参加81カ国中すべて5位以内という学力となっています。一方、課題については6点が示されていますが、今回は、①の子どもたちの多様化に焦点を当てたいと思います。

私の義務教育は昭和の時代です。通っていた中学校は、男子全員が丸刈りとなっていたり、忘れ物をした時は、罰を与える先生も中にはいました。個よりも集団、同一歩調が当たり前、空気が読めずにはみ出してしまうと出る杭がごとく、容赦なくもとに戻されるそんな時代であったように思います。（高校時代にドラマで耳にした「一人はみんなのために、みんなは一人のために」というフレーズに新鮮さを感じたくらいです）昭和の教育を全否定しているわけではありません。義務教育の終わりである中学校の卒業式では友と泣きながら歌って終わりました。良い思い出たくさんあります。

さて、平成から令和となった現代、様々な価値観に社会はあふれています。人と同じである必要はなく、自分らしく生きる。集団と個性のバランスが重視され、個性がクローズアップされる、まさに多様性の時代となっています。多様性の時代に求められるのは、生き方を選択する力であるとも言われます。ダイバーシティ教育は、人種・性別・文化・国籍・宗教などの違いを受け入れ、お互いに認め合うための配慮や考え方、行動を促す教育です。地域の方や友人、教師など様々な人との関係から、相手を敬い、自分を大切にすることを、様々な選択肢から最適な答えを見いだす力をつけることが、これからの社会を担う子どもたちに必要です。「学校は社会の縮図である」とよく言われます。学校生活の中で、多様性に配慮した教育を行うこと、子どもたちに多様性に関する気づきを与えること、集団の中でお互いを

尊重しあうことをこれからもより強く意識した学校経営を目指していきます。

最後に、CMの替え歌は「♪だけどちょっとだけどちょっとぼくだってこわいな～」で終わります。周りがいくら配慮をしても、不安を抱える人や自信をなくしている人が現実にいることを常に念頭におきながら、だれもが生きやすい社会を目指す必要性を感じました。

令和6年度に向けて ~2月13日(火)参観日の全体懇談より

2月現在、学校では来年度に向けて、さまざまな教育活動を検討してしているところですが、さしあたって次の5点についてご説明いたします。

①令和6年度の始業式・入学式の日をずらしませ

令和6年度の1学期始業式は、4月8日(月)です。例年であれば、午前中に始業式、午後に入学式という流れですが、その日の午後は美瑛高校の入学式と重なるため、入学式自体を翌日の9日(火)に実施する方向です。来年度以降も同じ形にするかどうかは、今回の実施状況をもとに検討していきます。

②ヘルメットの着用を基本とします

2学期にもお伝えしたとおり、4月から自転車通学時はヘルメットの着用を基本とします。子どもたちの安全を第一に考えてのことですので、よろしく願いいたします。なお、土日の部活動等で学校に来る際も同様となります。

③制服・ジャージの仕様を変更せず、継続します

現在の制服は、今年で5年目を迎え、アンケートを実施させていただきました。現在の制服・ジャージについては概ね肯定的な意見が多数を占めましたので、令和6年で終了する契約を、更に3年延長したいと思っております。今回、お寄せいただいた改善に関する要望は業者にも伝えていきます。

④令和7年度初めからクラス替えを毎年行います

本校では、1年から2年の進級時にクラス替えを実施し、2年から3年の進級時にはクラス替えをしていますが、令和7年度から、クラス替えを毎年実施します。現1年生が3年生になる時からとなります。現2年生については、すでに修学旅行等の計画をはじめ来年度の学年経営を見通してすでに動いておりますので、これまでどおり、クラス替えは実施しません。多様性の時代となり、様々な人間関係のなかを生きていく子どもたちに必要な力をつけることが求められています。チーム担任制とともに、人間関係形成能力を育成することを目的の一つとしています。多感な時期を迎える中学校生活の3年間を様々な友人との関わりを通して、より有意義なものにするためということでご理解いただきたいと思っております。この件に関しましては、何かありましたら、教頭までお問い合わせください。

⑤給食調理員さん募集中です

先日、募集案内の文書を配布させていただきました。これからも美瑛町の子どもたちに、おいしく安全な給食を提供していくために何か情報をお持ちであれば、学校かまたは教育委員会へお願いいたします。

子どもたちの学習環境・生活環境を改善しながら、令和6年度もよりよい教育活動を進められるよう、努めて参りたいと思っております。引き続き、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。